

1 題材 カレンダーを作ろう

2 目標

- ・ カレンダーを作ることを知り、意欲的に取り組もうとする。
- ・ 曜日や数字に興味を持ち、カレンダーの見方を理解しようとする。
- ・ 月ごとの雰囲気にあった折り紙絵を作成し、季節感を味わう。

3 題材について

(1) 児童の実態

題材における児童の実態	
A 2年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話をよく理解し学習課題に意欲的に取り組むことができる。快活で受け答えも的確である。これまでの学習経験からカレンダー作りの手順を理解している。 ・ 曜日を順に言うことができる。 ・ 10までの数の概念は身に付いている。11以上の数唱や数の順番については、難しいが復唱したり具体的に数字を並べてみたりすることである程度理解することができる。 ・ 10までは自力で書くことができ、11以上は視写することができる。 ・ わからないときなど意思表示をすることができる。 ・ 手先が器用で折り紙も好きである。手早で、少しの支援があれば自分で製作することができる。
B 2年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言葉だけの理解は難しいが、周りの様子や準備物などから学習課題を感じ取ることができるようになってきた。興味のあることには積極的に取り組もうとし、逆に待つことが難しいときもある。 ・ 表出言語が少なく発音もはっきりしないが、最近は友達の言葉をまねて大きな声で復唱することができるようになってきた。 ・ 数字を見ると「いち、にい、さん」と言うことができる。 ・ 書くことはまだ難しいので、数はスタンプで、名前は手を添えて書くようにしている。 ・ 数字やひらがなのマッチングはできる。8文字程度はわかるようになってきた。 ・ 折り紙は角はそろわないが2つ折りができる。シール貼りが得意である。
C 2年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言っていることは大筋で理解することができるが、周りの様子をよく見たり聞き返したりしながら、学習課題を理解しようと努力することができる。 ・ 発音ははっきりしないが大きな声で復唱することができる。 ・ 数唱は10までだが途中で教をとばしてしまうことがある。数字は書けるが、数と物の対応は難しい。 ・ ひらがなで自分の名前が書けるようになった。なぞり書きができる。 ・ 折り紙は二回までは一人で折ることができる。作品ができあがるのを楽しみにしており、意欲的に取り組むことができる。 ・ 10月に転入してきたが、学校にも慣れ伸び伸びと生活している。
D 4年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言葉だけの理解は難しいが、これまでの経験から学習課題を理解することができる。慣れている場や人に対しては、発音ははっきりしないが、言葉がでて会話も成り立つ。状況が変わると、反応がなくなってしまうことがある。 ・ 数唱は10まででき、書く方は「8」を除いて書くことができる。五十音は読むことができる。左利きなのでかがみ文字になることもあるが、32文字書くことができ、自分の名前も書けるようになった。なぞり書きができる。 ・ 折り紙などの製作にはあまり興味もてない様子だが、折り紙では二回までなら角を合わせて折ることができる。最近、適量を出してのり付けができるようになってきた。

(2) 指導に当たって

「カレンダーを作ろう」は、教科・領域を合わせた指導として年間学習計画の中に毎月位置づけてきた。その月々にあった季節感のある折り紙絵を作成し、1年間の季節の移り変わりを感じると共に、日常生活において身近である日付や曜日を学ぶのに適している題材である。しかも、現在作成しているカレンダーの日付は実は来年のものであり、12月中に表紙を作成し12枚全部そろったところで家庭に持ち帰り、来年のカレンダーとして飾ってもらおうという意図がある。

児童にとっては、4月からこれまで繰り返し行ってきた題材である。一定の活動を繰り返すことは、児童が自主的に活動に取り組めるようにするためにも必要なことである。また、活動に見通しを持てるようになり、児童自身の力でできることも増えることが期待される。

本時の授業を展開するにあたっては、どの児童にも「できる状況」をつくるということを念頭に置き支援したい。生活単元学習においては、通常はテーマに沿ったという条件で、子どもたちが取り組みやすいような活動を用意したり役割を分担したりする中で、児童一人ひとりができそうな活動を選択できるようにしている。しかし「カレンダーを作ろう」では、活動を選択したり負担することなく、一人で一つの作品を仕上げることを目標とする。そのためには、一人ひとりの実態に応じた「できる状況」づくり、つまり具体的な支援の手だてが求められる。本時では、4人の児童が12月のカレンダーを自分の作品として楽しく製作できるような支援をしたいと考える。

4 本時の学習

(1) 本時の全体目標

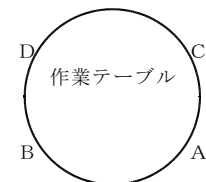
- 12月のカレンダーを作ることを知り、意欲的に取り組もうとする。
- 12月のカレンダーの日付の部分を作成することができる。
- 12月のカレンダーの絵の部分を作成することができる。

(2) 本時の個別目標

A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話を聞いて課題を理解し、意欲的に取り組むことができる。 ・ 板書を見ながら、日付の部分を作成することができる。 ・ 教師をまねながら折り紙を折り、のり付けして絵の部分を作成することができる。
B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先月のカレンダーを見て12月のカレンダーを作ることを理解することができる。 ・ 教師と一緒に数字スタンプをおして、日付の部分を作成することができる。 ・ 前時に折っておいた折り紙の作品を台紙にのり付けし絵の部分を作成することができる。
C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先月のカレンダーを見て12月のカレンダーを作ることを理解し、意欲的に取り組むことができる。 ・ 板書を見て視写したり、なぞり書きをしたりして日付の部分を作成することができる。 ・ 教師と一緒に折り紙を折り、のり付けして絵の部分を作成することができる。
D	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12月のカレンダーを作ることを理解し、理解したことの意味表示をすることができる。 ・ 8を除く10までの数は自分で書き、あとはなぞり書きをして日付の部分を作成することができる。 ・ 前時に折っておいた折り紙の作品を台紙にのり付けし絵の部分を作成することができる。

(3) 準備物 数字カード、曜日カード、日付記入用ワークシート、色鉛筆、色画用紙、折り紙、新聞紙、シール、のり

(4) 座席表



(5) 展開

学習活動	指導者の支援				
	全体	A	B	C	
<p>1 本時の学習内容を知る。</p> <p>12月のカレンダーをつくらう</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「今日は何月何日か」の問いから始め、12月のカレンダーを作る月作らしたものを提示する。 先月のカレンダーを見せながら、本時の学習内容をより具体的に説明する。 日付の折り紙で折った物も提示する。 	<p>12月のカレンダーを作ることを知り、自分なりに意欲的に取り組もうとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 小黒板にはあってある月と日付、曜日をカードで確認する。 今日は何をやるのかを問う。 今何をやるかを推測させる。 学習内容をほめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 月、日付、曜日をカードで確認する。 友達が言った言葉や、先生が言った言葉を意識して学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達が言った言葉や、先生が言った言葉を意識して学習する。 友達が言った言葉や、先生が言った言葉を意識して学習する。 	<ul style="list-style-type: none"> 月、日付、曜日をカードで確認する。 友達が言った言葉や、先生が言った言葉を意識して学習する。 友達が言った言葉や、先生が言った言葉を意識して学習する。
<p>2 小黒板に12月のカレンダーの日付の部分を作る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日付のワークシートを貼る。 順番に黒板に数字を書き入れる。 「1, 2, 3, 4, 5, 6」の数字を順番に書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 元気があつたら、歌をうたう。 数字の順番を確認する。 1から順番に数字を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 「1, 2, 3」で順番に数字を書く。 順番に数字を書く。 順番に数字を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 「7, 8, 9」で順番に数字を書く。 順番に数字を書く。 順番に数字を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 月、日付、曜日をカードで確認する。 友達が言った言葉や、先生が言った言葉を意識して学習する。 友達が言った言葉や、先生が言った言葉を意識して学習する。
<p>3 カレンダーの日付の部分を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分一人ずつ名前を書き入れる。 名前を書き入れたら、色をぬる。 	<ul style="list-style-type: none"> 名前を書き入れたら、色をぬる。 名前を書き入れたら、色をぬる。 名前を書き入れたら、色をぬる。 	<ul style="list-style-type: none"> 名前を書き入れたら、色をぬる。 名前を書き入れたら、色をぬる。 名前を書き入れたら、色をぬる。 	<ul style="list-style-type: none"> 名前を書き入れたら、色をぬる。 名前を書き入れたら、色をぬる。 名前を書き入れたら、色をぬる。 	<ul style="list-style-type: none"> 名前を書き入れたら、色をぬる。 名前を書き入れたら、色をぬる。 名前を書き入れたら、色をぬる。 	<ul style="list-style-type: none"> 名前を書き入れたら、色をぬる。 名前を書き入れたら、色をぬる。 名前を書き入れたら、色をぬる。
<p>4 カレンダーの絵の部分を作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 折り紙を折る。 のり付けする。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動の場を紙に描く。 折り紙を折る。 のり付けする。 	<ul style="list-style-type: none"> 折り紙を折る。 のり付けする。 折り紙を折る。 	<ul style="list-style-type: none"> 折り紙を折る。 のり付けする。 折り紙を折る。 	<ul style="list-style-type: none"> 折り紙を折る。 のり付けする。 折り紙を折る。 	<ul style="list-style-type: none"> 折り紙を折る。 のり付けする。 折り紙を折る。
<p>5 片づけをする</p>	<ul style="list-style-type: none"> 活動の場を紙に描く。 折り紙を折る。 のり付けする。 	<ul style="list-style-type: none"> 折り紙を折る。 のり付けする。 折り紙を折る。 	<ul style="list-style-type: none"> 折り紙を折る。 のり付けする。 折り紙を折る。 	<ul style="list-style-type: none"> 折り紙を折る。 のり付けする。 折り紙を折る。 	<ul style="list-style-type: none"> 折り紙を折る。 のり付けする。 折り紙を折る。

【評価】12月のカレンダーを自分なりに楽しく作ることができた。(観察・作品)